

令和6年度 指定管理者年度評価シート

1 公の施設の基本情報

施設名称	千葉市稲毛区長沼コミュニティセンター
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例 (設置) 第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、次のとおりコミュニティセンターを設置する。
ビジョン (施設の目的・目指すべき方向性)	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション (施設の社会的使命や役割)	・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、市民サービスの向上を図り、さらに多くの市民に利用していただくという効果を見込んでいる。 したがって、市としては、指定管理者が民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用が促進されることを期待している。
成果指標※	① 施設稼働率（諸室） ② 施設利用者数（スポーツ施設）
数値目標※	① 市設定の目標（指定管理最終年度） 48.3％ 指定管理者設定の目標（指定管理最終年度） 48.5％ ② 市設定の目標（指定管理最終年度） 16,000人 指定管理者設定の目標（指定管理最終年度） 17,005人
所管課	稲毛区役所地域づくり支援課

※ 成果指標及び数値目標は、選定時に設定したものである。

2 指定管理者の基本情報

指定管理者名	Fun Space・オーチャー共同事業体
構成団体 (共同事業体の場合)	代表団体 Fun Space株式会社 構成員 株式会社オーチャー
主たる事業所の所在地 (代表団体)	東京都新宿区西新宿三丁目2番26号
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年）
選定方法	公募
非公募理由	
管理運営費の財源	指定管理料及び利用料金収入

3 管理運営の成果・実績

(1) 成果指標に係る数値目標の達成状況

成果指標	数値目標※	令和6年度実績	達成率※
施設稼働率（諸室）	最終年度数値目標 48.5％以上（48.3％）	50.5%	104.1% (104.6%)
施設利用者数（スポーツ施設）	最終年度数値目標 17,005人（16,000人）	15,299人	90.0% (95.6%)

※ 数値目標は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

(2) その他利用状況を示す指標

指 標	令和6年度実績
コミュニティまつり	1,646人
幼児室利用者数	1,570人

4 収支状況

(1) 必須業務収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和6年度	【参考】 令和5年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
指定管理料	実績	48,213	47,592	実績－計画	0	
	計画	48,213	47,592	計画－提案	0	
	提案	48,213	47,592			
利用料金収入	実績	7,824	6,984	実績－計画	△ 109	
	計画	7,933	7,721	計画－提案	0	
	提案	7,933	7,721			
その他収入	実績	3	3	実績－計画	0	
	計画	3	3	計画－提案	△ 90	
	提案	93	91			
合計	実績	56,040	54,579	実績－計画	△ 109	
	計画	56,149	55,316	計画－提案	△ 90	
	提案	56,239	55,404			

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和6年度	【参考】 令和5年度	計画実績差異・要因分析		
				差異		主な要因
人件費	実績	34,691	34,005	実績－計画	0	
	計画	34,691	34,005	計画－提案	0	
	提案	34,691	34,005			
事務費	実績	13,381	12,862	実績－計画	796	光熱費の増
	計画	12,585	12,366	計画－提案	△ 90	コピーサービスの自主事業化
	提案	12,675	12,454			
管理費	実績	1,023	1,008	実績－計画	23	
	計画	1,000	1,000	計画－提案	0	
	提案	1,000	1,000			
委託費	実績	4,929	4,757	実績－計画	56	
	計画	4,873	4,945	計画－提案	0	
	提案	4,873	4,945			
その他事業費	実績	0	0	実績－計画	0	
	計画	0	0	計画－提案	0	
	提案	0	0			
間接費	実績	3,000	3,000	実績－計画	0	
	計画	3,000	3,000	計画－提案	0	
	提案	3,000	3,000			
合計	実績	57,024	55,632	実績－計画	875	
	計画	56,149	55,316	計画－提案	△ 90	
	提案	56,239	55,404			

※「計画」とは、事業年度ごとの事業計画書で定めた計画額を示す。
「提案」とは、選定時の提案書、事業計画書で指定管理者が提案した見積額を示す。

間接費の配賦基準・算定根拠

事務管理費は、代表企業本社にて行う業務の経費となります。
代表企業本社にて財務・労務・法務等の事務管理業務を一括して行い、業務の効率化を図ります。
また、事業計画の進捗管理補助、役所報告書作成補助、運営補助、その他お客様対応サポート等も行い、現地と密接に連携し、運営サービスの向上を図ります。
経費の内容は、本社にて各施設の当該業務に携わる職員の労働時間を基にした人件費及び、当該業務遂行に必要なソフトウェア利用料や保険料等を施設ごとに配賦した費用となります。

(2) 自主事業収支状況

ア 収入

(単位：千円)

費 目		令和6年度	【参考】 令和5年度
自主事業収入	実績	1,670	1,316
その他収入	実績	0	0
合計	実績	1,670	1,316

イ 支出

(単位：千円)

費 目		令和6年度	【参考】 令和5年度
人件費	実績	699	686
事務費	実績	851	685
管理費	実績	0	0
委託費	実績	0	0
使用料	実績	0	0
事業費	実績	27	6
利用料金	実績	163	133
その他事業費	実績	0	0
間接費	実績	0	0
合計	実績	1,740	1,510

間接費の配賦基準・算定根拠

--

(3) 収支状況

(単位：千円)

		令和6年度	【参考】 令和5年度
必須業務	収入合計	56,040	54,579
	支出合計	57,024	55,632
	収 支	△ 984	△ 1,053
自主事業	収入合計	1,670	1,316
	支出合計	1,740	1,510
	収 支	△ 70	△ 194
総収入		57,710	55,895
総支出		58,764	57,142
収 支		△ 1,054	△ 1,247
利益の還元額		0	0
利益還元の内容			

5 管理運営状況の評価

(1) 管理運営による成果・実績（成果指標の目標達成状況）

評価項目	市の評価	特記事項
施設稼働率（諸室）	C	指定管理者設定の目標に対する達成度104.1% （市設定の目標に対する達成度104.6%）
施設利用者数（スポーツ施設）	C	指定管理者設定の目標に対する達成度90.0% （市設定の目標に対する達成度95.6%）

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：成果指標が市設定の数値目標の120%以上（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はBとする。）
B：成果指標が市設定の数値目標の105%以上120%未満（ただし、指定管理者設定の目標に達していない場合はCとする。）
C：成果指標が市設定の数値目標の85%以上105%未満
D：成果指標が市設定の数値目標の60%以85%未満
E：成果指標が市設定の数値目標の60%未満

(2) 市の施設管理経費縮減への寄与

評価項目	市の評価	特記事項
市の指定管理料支出の削減	C	提案時：48,213（千円） 実績：48,213（千円） 削減率：0%（選定時と同額）

【評価の内容】※数値はいずれも原則であり、特殊な事情がある場合は当該事情も含め、総合的に判断する。
A：選定時の提案額から10%以上の削減
B：選定時の提案額から5%以上10%未満の削減
C：選定時の提案額と同額又は5%未満の削減
（D・E：選定時の提案額を超える支出を行うことはないため、該当なし）
－：対象外（市の指定管理料支出がない。）

(3) 管理運営の履行状況

評価項目		自己評価	市の評価	特記事項
1	市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	C	
	市民の平等利用の確保			
	関係法令等の遵守			
	リスク管理・緊急時対応			
2	施設管理能力			
	(1) 人的組織体制の充実	C	C	
	管理運営の執行体制			
	必要な専門職員の配置			
	従業員の能力向上			
	(2) 施設の維持管理業務	C	C	
	施設の保守管理			
	設備・備品の管理・清掃・警備等			
3	施設の効用の発揮			
	(1) 幅広い施設利用の確保	C	C	
	開館時間・休館日			
	利用料金設定・減免			
	利用促進の方策			
	(2) 利用者サービスの充実	C	B	未利用者アンケートの実施、お茶飲み会の実施、サービス改善委員会の実施
	利用者への支援			
	利用者意見聴取・自己モニタリング			
	(3) 施設における事業の実施	C	C	
	施設の事業の効果的な実施			
	自主事業の効果的な実施			
4	その他			
	市内業者の育成	C	C	
	市内雇用への配慮			
	障害者雇用の確保			
	施設職員の雇用の安定化への配慮			

【評価の内容】			
A：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回る、特に優れた管理運営が行われていた。			
B：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を上回るなど、優れた管理運営が行われていた。			
C：概ね管理運営の基準・事業計画書等に定める水準どおりに管理運営が行われていた。			
D：一部、管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、改善の余地がある管理運営が行われていた。			
E：管理運営の基準・事業計画書等に定める水準を満たしておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。			

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会意見を踏まえた対応

意見の内容	意見対象年度	対応・改善の内容
諸室・スポーツ施設共に、利用者の少ない時間帯の原因分析を行い、施設の主導で事業を計画するなど、利用者の増加に努められたい。	令和5年度	令和6年度は近隣施設である長沼原勤労市民プラザが修繕のための休館に入った。施設同士の連携により稼働が大きく増えたことで、諸室の利用人数についても目標を上回る結果となった。稼働率の低い創作室、大広間を中心に利用していただき、全体の稼働率も大きく上昇する結果となった。体育館についても、同施設の休館に合わせて要望をいただいていたインディアカ、ピックルボール等の利用条件を緩和し、利用者増の結果に繋がっている。
収支予算書及び収支決算書について、適用科目を一致させた記載が行われるよう改善されたい。	令和5年度	収支予算書及び収支決算書について適用科目を一致させた記載となるよう改善いたしました。
支出については経費を削減できる項目について柔軟に検討を行われたい。	令和5年度	修繕にあたっては相見積もりをとることで経費の削減に努めるとともに、消耗品、事務用品についても物価高騰のなかで適宜購入先の見直しを行うことで費用を抑えることができた。光熱費についてはエネルギー費の高騰に加え、太陽光発電システムの故障と稼働の上昇等の複数要因により計画を超えることとなったが、節電と温度管理を適切に行うことで経費削減に努めた。

6 利用者ニーズ・満足度等の把握

(1) 指定管理者が行ったアンケート調査

実施内容	調査方法	施設利用者を対象に調査票を配布し、記入後に回収。								
	回答者数	(8月) 250人(男性95人、女性154人、回答しない1人) (1月) 736人(市内525人、市外204人、未記入7人) (1月末利用者) 50人(男性19人、女性31人)								
	質問項目	【8月】 (1)利用者について(性別、年代、主に利用する施設) (2)運営・サービス(受付の対応、電話の対応、スタッフの身だしなみ、説明のわかりやすさ、 受付の待ち時間、イベントの充実度、各種情報提供の充実度) (3)施設環境(各部屋の清潔感、トイレの清潔感、設備・備品の充実度) 【1月】 (1)利用者について(住所、職業、年代、交通手段、自宅からの距離、使用施設、利用形態、利用頻度) (2)当センターに対する満足度(スタッフの対応・説明、受付の待ち時間、施設清掃、設備の満足度、備品の充実) (3)当センターの利用目的について (4)設問3の目的にあたり、普段最もよく利用する施設か (5)当センターを利用している理由 (6)当センターの利用による効果について (7)利用頻度の増減 (8)設問7で「減っている」を選択した理由 【3月 未利用者アンケート 自主事業「みんなで★あそぼうさい」にて】 ①長沼CCの認知度 ②①で知っているが利用したことがないと回答した人 ③普段の地域情報の入手先 ④どのような取組みがあれば利用したいか ⑤回答者の属性								

【8月】 回答者数 250人										
①回答者の属性										
性別	男性	女性								
	34.4%	65.2%								
年齢	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上			
	6.8%	6.0%	4.0%	10.0%	13.6%	16.0%	43.6%			
主に利用する施設	大広間	音楽室	サークル室	会議室	創作室	和室	集会室	講習室		
	8.3%	7.6%	16.5%	7.2%	2.2%	1.8%	5.8%	6.8%		
	幼児室	料理実習室	多目的室	体育館						
	1.1%	1.1%	24.1%	17.6%						
②運営・サービス【指標 10（とても満足）～ 1（とても不満）】										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
受付の対応	30.3%	25.8%	22.1%	7.8%	10.2%	2.9%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%
電話の対応	25.4%	23.5%	23.0%	8.9%	13.1%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
スタッフの身だしなみ	33.2%	23.8%	22.1%	7.4%	9.8%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
説明のわかりやすさ	25.4%	23.7%	26.8%	7.9%	11.8%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
受付の待ち時間	23.9%	23.0%	25.7%	7.5%	14.2%	4.4%	0.4%	0.9%	0.0%	0.0%
イベントの充実度	13.5%	25.0%	22.5%	14.0%	18.0%	6.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%
各種情報提供の充実度	14.2%	25.0%	24.1%	15.6%	13.2%	7.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%
③施設環境【指標 10（とても満足）～ 1（とても不満）】										
	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
各部屋の清潔感	30.7%	29.9%	21.2%	7.9%	5.8%	2.5%	1.2%	0.8%	0.0%	0.0%
トイレの清潔感	37.4%	29.6%	17.7%	7.8%	5.8%	1.2%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%
設備・備品の充実度	19.7%	27.7%	24.4%	12.6%	7.6%	3.4%	1.7%	1.3%	0.8%	0.8%

【 1 月】

回答率	回答	未回答	配布
実数	736	590	1326
%	55.5%	44.5%	100.0%

設問 1 ご自身のことについて

住所	中央区在住	花見川区在住	稲毛区在住	若葉区在住	緑区在住	美浜区在住	市外在住	未記入	合計
実数	24	97	309	57	17	21	204	7	736
%	3.3%	13.2%	42.0%	7.7%	2.3%	2.9%	27.7%	1.0%	100.0%

職業

	学生	勤労者・自営業	専業主婦・主夫	無職	未記入	合計
実数	58	247	228	165	38	736
%	7.9%	33.6%	31.0%	22.4%	5.2%	100.0%

年齢

	19歳以下	～29歳以下	～39歳以下	～49歳以下	～59歳以下	～69歳以下	～79歳以下	80歳以上	未記入	合計
実数	60	16	41	80	105	86	237	99	12	736
%	8.2%	2.2%	5.6%	10.9%	14.3%	11.7%	32.2%	13.5%	1.6%	100.0%

交通手段

	公共交通機関	自転車・バイク	自動車	徒歩	未記入	合計
実数	34	100	522	48	32	736
%	4.6%	13.6%	70.9%	6.5%	4.3%	100.0%

自宅からの距離

	1km未満	～2km	～4km	～8km	8km以上	未記入	合計
実数	73	112	188	172	155	36	736
%	9.9%	15.2%	25.5%	23.4%	21.1%	4.9%	100.0%

本日の使用施設

	諸室	ホール・多目的ホール	スポーツ施設	図書室・幼児室	未記入	合計
実数	343	232	129	0	32	736
%	46.6%	31.5%	17.5%	0.0%	4.3%	100.0%

利用形態

	団体	個人	未記入	合計
実数	547	133	56	736
%	74.3%	18.1%	7.6%	100.0%

施設の利用頻度

	初めて利用	不定期に利用	定期的に利用	未記入	合計
実数	19	132	569	16	736
%	2.6%	17.9%	77.3%	2.2%	100.0%

設問 2 当センターに対する満足度はいかがですか？

①スタッフの対応・説明

	大変満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	未記入	合計
実数	327	320	74	1	1	13	736
%	44.4%	43.5%	10.1%	0.1%	0.1%	1.8%	100.0%

②受付の待ち時間

	大変満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	未記入	合計
実数	300	299	97	2	0	38	736
%	40.8%	40.6%	13.2%	0.3%	0.0%	5.2%	100.0%

③施設の清掃

	大変満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	未記入	合計
実数	376	281	64	0	0	15	736
%	51.1%	38.2%	8.7%	0.0%	0.0%	2.0%	100.0%

④設備の満足度

	大変満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	未記入	合計
実数	317	305	82	9	3	20	736
%	43.1%	41.4%	11.1%	1.2%	0.4%	2.7%	100.0%

⑤備品の充実

	大変満足	満足	普通	不満足	非常に不満足	未記入	合計
実数	291	309	101	10	2	23	736
%	39.5%	42.0%	13.7%	1.4%	0.3%	3.1%	100.0%

設問 3 当センターの利用目的について

	サークル活動	会社のサークル	地域活動	健康増進活動	自主事業参加	会社・個人事業	その他	未記入	合計
実数	529	14	23	62	11	30	40	58	767
%	69.0%	1.8%	3.0%	8.1%	1.4%	3.9%	5.2%	7.6%	100.0%

設問 4 設問 3 の目的にあたり、普段最もよく利用する施設か

	はい	いいえ	未記入	合計
実数	536	88	112	736
%	72.8%	12.0%	15.2%	100.0%

設問 5 当センターを利用している理由

	自宅から近い	メンバーが集まりやすい	交通手段が便利	施設が新しい	自主事業	必要な部屋	必要な設備	その他	未記入	合計
実数	263	310	56	42	47	103	60	35	75	991
%	26.5%	31.3%	5.7%	4.2%	4.7%	10.4%	6.1%	3.5%	7.6%	100.0%

設問 6 当センターの利用による効果について

	文化活動への参加増	スポーツ活動への参加増	レクリエーション活動への参加増	地域活動への参加増	健康増進に役立った	地域との連帯感が強くなった	生涯学習に役立った	その他	未記入	合計
実数	60	160	74	40	228	15	89	35	75	776
%	7.7%	20.6%	9.5%	5.2%	29.4%	1.9%	11.5%	4.5%	9.7%	100.0%

設問 7 利用頻度の増減

	増えている	変わらない	減っている	未記入	合計
実数	120	511	32	73	736
%	16.3%	69.4%	4.3%	9.9%	100.0%

設問 8 設問 7 で「減っている」を選択した理由

	グループ活動が縮小・廃止	ご自身の体調・家庭の事情	施設の老朽化	交通手段がない	その他	未記入	合計
実数	6	9	0	2	14	1	32
%	18.8%	28.1%	0.0%	6.3%	43.8%	3.1%	100.0%

【未利用者アンケート3月（みんなで★あそぼうさい）】

全回答者数 50人

①長沼コミュニティセンターの認知度

	以前利用したことがある	知っているが利用したことがない	知らない
ご存知ですか	12.0%	54.0%	34.0%

②①で知っているが利用したことがないと回答した人

なぜ利用しないか	何を行っている施設か知らない	利用・申し込み方法を知らない	参加したいサークル・講座がない	サークルに途中参加することが不安	一緒に行く仲間・友達がない	場所をしらない
	20.0%	13.8%	4.6%	3.1%	4.6%	0.0%
	行く時間がない	お金がかかる	遠くて行きにくい	交通手段がない	高齢や病気などの理由で行けない	民間施設・講座を利用
	9.2%	0.0%	12.3%	1.5%	0.0%	1.5%
	他の類似公共施設を利用	人付き合いが苦手・面倒	関心・興味が無い	その他	未回答	
3.1%	1.5%	0.0%	1.5%	23.1%		

③普段の地域情報の入手先

情報の入手先	ちば市政だより	Web	ポスター・チラシ	家族・友人・知人の口コミ	タウン誌	新聞折り込み・ポスティング
	32.3%	35.5%	10.8%	11.8%	2.2%	4.3%
	TV・ラジオ	その他	未回答			
	3.2%	0.0%	0.0%			

④どのような取組みがあれば利用したいか

取組み	興味の持てそうなイベント講座の開催	サークル創出	生きがいの場	サークルの紹介	相談員配置・相談会開催	引っ張ってくれるリーダーの存在
	58.7%	17.3%	9.3%	4.0%	2.7%	2.7%
	誰かに教える場の創出	多様な媒体を活用した情報の発信	条件に関わらず利用しない	その他	未回答	
	2.7%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%	

⑤回答者の属性

性別	男性	女性	未回答			
	38.0%	62.0%	0.0%			
年代	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	
	0.0%	4.0%	36.0%	30.0%	18.0%	
	～69歳	～79歳	80歳以上	未回答		
	4.0%	8.0%	0.0%	0.0%		
住所	長沼町	長沼原町	山王町	園生町	稲毛区その他地域	稲毛区外
	12.0%	2.0%	2.0%	4.0%	34.0%	38.0%
	未回答					
	8.0%					

（2）市・指定管理者に寄せられた主な意見・苦情と対応

主な意見・苦情	指定管理者の対応
受付に利用者の女性から、更衣室を利用中に男性スタッフが入ってきた。「ここは女子更衣室なので出ていってください」と言ったが、男性スタッフは「点検ですの」と言って奥のシャワー室に向かっていき、すぐに出ていかなかったのが非常に怖い思いをしたとのクレームをいただいた。	利用者からのクレームを受け、謝罪のうえ当該利用者及び清掃スタッフから聞き取りを行った。聞き取りの結果、両者の状況説明に食い違いがあり、事実の見極めが困難であったが、あらためて謝罪し、再発防止の徹底をお約束した。 【再発防止の為に以下の対策を実施】 ・ノック、声掛けの徹底を行い、入室者がいるときにスタッフの入室禁止 ・短時間であってもトイレ、更衣室に入る際は「清掃中」の看板を必ず立てることの徹底
バドミントンを日々利用させていただいています。よく待ち時間が長い時があるのでバドミントンを3面使える時を設けていただきたいです。	体育館のスケジュールは、種目ごとの曜日と時間帯における需要や利用可能人数などを考慮したうえで決定しているため、需要等の各要素に変化がないかあらためて調査し、今後の種目スケジュールやルールの変更を検討していく。

7 総括

(1) 指定管理者による自己評価

総括 評価	C	所見	【数値実績について】 ・稼働率は、目標46.0%に対して結果50.5%で達成率109.8%。 ・諸室利用人数は、目標60,395人に対し結果61,290人で達成率101.5%。 ・体育館利用人数は、目標16,911人に対し結果15,299人で達成率90.5%。 サークルでの団体利用が減り、個人、企業の利用が増える傾向が続いていたが、近隣公共施設である長沼原勤労市民プラザの休館に合わせた施設同士の連携により稼働が大きく増えたことで、諸室の利用人数についても目標を上回る結果となった。また体育館についても目標未達の状況が続いてはいるものの、上記休館に合わせた種目ルール等の見直しも行い、利用人数を昨年度実績より2,352人増やすことができている。一方、稼働の上昇に伴って駐車場の不足が深刻化してきている。年間を通した満車発生率は42.1%となっており、今後さらに稼働を上げていくうえでの大きな課題となっている。 【維持管理について】 施設が築19年となり、経年劣化や耐用年数を経過する機器も増えてきている中、突発的な修繕にも柔軟に対応し、維持管理に努めることができた。20万円以上の修繕については、市の予算で、中央監視装置の更新と監視カメラのデジタルレコーダ修繕を実施した。 【自主事業について】 地域の障がい者就労支援施設と連携したコミュニティカフェを通年で開催したほか、バレンタインやクリスマスに合わせた洋菓子づくりやハロウィンに合わせた工作教室、春や初夏の生け花展など、季節や催事に合わせた自主事業を実施し、利用者からご好評をいただいている。また令和6年度も防災イベント「みんなで★あそぼうさい」を消防、警察、自衛隊、千葉市SLネットワークのご協力のもとで開催し、地域における防災意識向上のためのきっかけを提供することができた。 令和6年度は、計画した39事業のうち4事業について中止または一部中止があったものの、開催した事業については好評であった。
----------	---	----	---

(2) 市による評価

総括 評価	C	所見	概ね計画どおりの管理運営が行われていた。諸室の利用率及びスポーツ施設の利用者数では、双方昨年度の実績を大きく上回る実績であったことについて評価できる。また、アンケート結果についても満足度が高い結果となっていることについて、運営の努力について評価したい。
----------	---	----	---

【評価の内容】

- A：市が指定管理者に求める水準等を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：市が指定管理者に求める水準等を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね市が指定管理者に求める水準等に則した、良好な管理運営が行われていた。
- D：管理運営の一部において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、改善の余地のある管理運営が行われていた。
- E：管理運営全般において市が指定管理者に求める水準等に達しておらず、速やかな改善が求められる管理運営が行われていた。

(3) 市民局指定管理者選定評価委員会の意見

・市の作成した年度評価案の妥当性について 市の作成した年度評価案の内容は、妥当であると判断される。 ・管理運営のサービス水準向上、業務効率化の方策、改善を要する点等について 休館施設の代替施設として利用している利用者に対し、休館明けについても引き続き利用してもらえるよう、魅力の創出、周知活動に努められたい。 駐車場については、自動車を使用しない利用者に対してインセンティブを設ける等、引き続き混雑緩和について検討されたい。 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、共同事業体の2社共に、過去三年で大きな変動は見られず、特段の収支の問題はなく、倒産・撤退のリスクは低いと判断される。
--